

市長と語る会(H27. 6. 16押立文化センター)における意見及び市長の回答

| No | 意見 | 回答 |
|----|--|---|
| 1 | ちゅうバスは赤字と聞いており、値段が上がるのではないかと思っている。100円のままにして欲しい。 | ちゅうバスは、京王バスでかかった費用に、運賃を充当し、足りない分を市から補助を出しており、それが1億円くらいになる。現在、コミュニティバス検討会議の中でアンケートを行っており、その結果を受けて運賃を協議することになっている。100円だから乗りやすいということもあると思うが、使っていない人にすれば、自分たちの税金を充てられている感覚になるので難しい。 |
| 2 | 稲城大橋から押立文化センター辺までの多摩川の堤防は、対向車の自転車にぶつかりそうになるので、確認をしてほしい。 | 多摩川かぜのみちの自転車は押立地区が一番トラブルが多いと認識している。府中は警察と協議をして、歩行者が右側で自転車は左側という道路としてのルールを定めているが、ほかの市や区はそういう定めになっていない。調布市長にも、府中のルールを理解してもらうよう頼んでいるが、警察も入らなければならず、川崎市、稲城市、多摩市も同じようにしなければいけないので、すぐはできず、現在調整中である。 |
| 3 | (2の意見に関して) 水門から交差点までの表示が重複しているのでトラブルになる。上流から下流に向かっていくときは歩行者が右側通行で、タクシー会社がある交差点へ行くと、逆に歩行者とぶつかってしまうようになっている。 | 確認しておく。調布市民から、府中のルールがおかしいという市長への手紙が来たこともある。広域的な課題なので、勘違いしないような表示の仕方を考える。 |
| 4 | 京王線の人身事故が多く、みんな困っている。ほかのルートがなかなかないので、府中市は京王線が生命線になっている。ホームドアを整備するなど、京王電鉄に働きかけてもらいたい。 | 人身事故は、鉄道事業者も悩んでいると聞いた。市内の駅へのホームドア設置は既に要望をしている。全てに設置するのは難しいかもしれないが、今後も要望をし続ける。あとは、自ら入ってってしまうケースが多いと思うので、そういう社会でないようにするにはいけない。 |
| 5 | 市が進めている市民協働というのは、市の政策に対して地域の住民等が互いに助け合っていくことだと思う。防災訓練など、以前から地域の人々を結びつけるような行事を行っているが、なかなか協力が得られない。そういったことの声かけは、この地域では文化センターが一番なじむと思うので、市で何かできないか。 | これからさらに高齢化が進み、認知症の方や高齢者同士の介護世帯、ひとり暮らしの高齢者の世帯がふえてくるので、そういった観点から文化センターを拠点にできないかということ、それから、今まで自主防災組織があり、1つのまちから1人ずつ登録いただいて会議をしていたが、地域のつながりができず、防災の意識の差もあったので、この夏頃から、文化センター圏域ごとの自治会に声をかけ、防災担当の方が一同に集う機会として防災連絡会議(仮)を開くことを考えている。 |

市長と語る会(H27. 6. 16押立文化センター)における意見及び市長の回答

| No | 意見 | 回答 |
|----|---|---|
| 6 | <p>(5の意見に関して) 防犯活動を月に2回やっているが、それをまとめる人がいないので、核となる人を育てなければいけないと思う。防災のことについても、積極的に働きかけていただきたい。</p> | <p>大地震は絶対来るので、その意識を市としても啓発していかなければいけない。自治会や町会、管理組合に加入する人を増やすことは、皆さんの力をいただいて取組んでいかなければいけないと思っている。</p> |
| 7 | <p>(6の意見に関して) 東日本大震のときは、皆が防災対策をしていたが、4年経つと風化してしまっている。周りから、自治会に入ることによる災害時のメリットを伝えればよいと思う。加えて、自治会から民生委員に足が悪い人の情報などがもらえれば、民生委員としても声かけができる。</p> | |
| 8 | <p>災害時に、地域の人がどこへ逃げればよいのかなどの避難訓練が大分行われていない気がする。</p> | <p>3年前までは、小・中学校の1校を選定して総合防災訓練を行っていたが、全て回るのに33年かかってしまうので、おとしから、3カ所で行うことにしたが、おとしは台風で中止になってしまい、去年初めて実施できた。それでも10年に1回しか身近な学校に来ないことから、3月に防災ハンドブックをお配りしたので、こちらに基づいて近隣の皆さんで、地域の避難場所を決めてほしい。 小・中学校の校庭も指定の避難場所にはなっているが、そちらに逃げる必要はなく、近くの公園で近隣同士の安否確認が取れれば、自宅に居るのが一番よい。文化センターは、医療関係者が集まり、医療が必要な人たちの医療行為をする場所になる。</p> |
| 9 | <p>学校は侵入者を防ぐために校門などを全部閉めているが、有事のときには、近くの方がすぐ開けてくれるのか。</p> | <p>市の職員で初動班をつくっているので、震度5弱以上の地震が起きたときは、その職員が行くことになっている。できるだけ近くの間人が行くようになっており、各小・中学校などに5名程度配置している。</p> |
| 10 | <p>(9の意見に関して) 校長先生が主催で、自治会・町会関連の方々に声かけをして、体育館に入るための鍵の場所の説明などをしてくれた。市の初動班の方も数名来ていただいたが、これは自主的に行っているのか、それとも組織的に行っているのか。</p> | <p>組織的に行っているのは初動班になる。それは、教育の一環という意味もあると思うので、必ずしも組織的なのはわからない。ただ、中学生がそういうことを学んでいくのも大事なことで、去年、浅間中学校で行った総合防災訓練は、避難所の設営や運営、避難誘導などを中学生にしてもらった。 鍵については、自治会や町会と学校とがコミュニケーションを取って、確認できるようにしていかなければいけないと思う。</p> |

市長と語る会(H27. 6. 16押立文化センター)における意見及び市長の回答

| No | 意見 | 回答 |
|----|--|---|
| 11 | 文化センター祭りが、押立、中央、片町だけが後で、ほかは全部先になっている。18、19日が押立本村神社の祭礼で、以前は白糸台は別の日に開催してもらっていたが、最近18、19日に開催している。コミ協の考えもあるのだろうが、市のほうで調整できないか。 | (参加者からの回答) コミ協の理事会で決めている。ただ、そういうのも少し指導してもらったほうがよいと思う。 |
| 12 | 夜のパトロールをしていると、街灯が切れているところがある。市のほうでは、切れていると連絡がないと対応が難しいのか。 | 確認していると思うが、教えていただいて交換に行く場合が多くなっている。 |
| 13 | スマートインターができ、上り方面から降りてくる先の道が混んでいる。統計的に、交通量はどうなっているか。 | 是政文化センターの市長と語る会では、交通量は変わっていないという話だったので、降りたところの信号では渋滞は発生していないのだと思う。調布インターから国立府中インターが混んでいるので、スマートインターでおりて、下を通っていく車はいると思う。国土交通省も調布インターの渋滞を課題と捉え、東京オリンピックまでにもう1車線つくると言っていたので、そうすれば調布インターで車がおりにくくなると思う。 利用数は1日約6,000台を予定していたが、降りるほうは1,700台くらいで、山梨方面への入口が、土、日の行楽シーズンは1,500台くらいだが、ふだんは1,200台くらいのものである。交通量は注視していく。 |
| 14 | 地域活動を始めたばかりで、今日は、勉強するつもりで参加した。これから積極的に参加するようにしたい。 | |
| 15 | 自転車に関する交通事故が増えている。稲城大橋が無料となり、交通量も増えているので、自転車の交通ルールについて、広報などで徹底してほしい。 | 稲城大橋から甲州街道へ向っていく道は非常に交通量が多く、信号の設置などの要望をいただいたこともあるが、信号と信号の間の距離が短く難しい状況になっている。 |